



～広げよう有功の輪～

# 有功ひろしま

広島県赤十字  
有功会会報

9号

## 「日本赤十字社広島県支部 創立125周年記念赤十字大会」を支援

平成25年7月3日、日本赤十字社広島県支部創立125周年記念赤十字大会が、日本赤十字社名誉副総裁高円宮妃殿下御臨席のもと、広島国際会議場フェニックスホールにおいて開催され、有功会から受章者及び参加者に対して、記念品の贈呈や、関連行事の開催等において支援を行いました。

大会には、県内から赤十字社員や赤十字ボランティアなど約1,300人が参加し、赤十字事業の功労者に贈られる有功章が、高円宮妃殿下から17個人・法人に贈られたほか、日本赤十字社感謝状の贈呈や、紺綬褒章、厚生労働大臣感謝状の伝達等があり、赤十字事業の一層の充実と社勢の発展を期して、盛況のうちに終了しました。



▲ 創立125周年記念赤十字大会の様相



▲ 高円宮妃殿下から有功章を御授与

### 会長挨拶

広島県赤十字有功会 会長  
深山 英樹



会員の皆様には、平素から赤十字事業にご支援いただき、特に有功会事業について格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成25年度は、日本赤十字社広島県支部が創立125周年を迎えられ、7月3日に日本赤十字社名誉副総裁高円宮妃殿下御臨席のもと、日本赤十字社広島県支部創立125周年記念赤十字大会が盛大に開催されました。

有功会としましては、この大会と関連行事の実施に対して支援を行うとともに、多くの会員の皆様にも参会いただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

また、継続事業として、赤十字運動月間や「海外たすけあい」キャンペーンでの資金協力や、青少年赤十字活動の「広島・韓国青少年赤十字相互交流事業」などを支援いたしました。

平成26年度の事業につきましても、引き続き赤十字事業の発展に貢献するため、様々な支援を実施していく予定です。

今後も、会員の皆様には、支援の輪を広げるため、仲間作り運動の推進にご協力いただくとともに、有功会の活動に一層のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

## 平成25年度事業実施経過報告

### ① 役員会・総会の開催

8月21日(水)役員会・総会開催 (広島市中区)

### ② 全国有功会組織との連携等

10月17日(木)～18日(金)

日赤紺綬・有功会 会長協議会総会 (宮城県仙台市)

【出席者】 赤十字有功会 副会長 木原 和由  
広島県支部 事務局次長 沖本 洋文

### ③ 仲間づくり運動の推進

有功章受章者へ入会案内送付

### ④ 赤十字事業への支援

広島県支部創立125周年記念事業への支援

青少年赤十字事業に対する支援

「赤十字運動月間(5月)」協力

「NHK海外たすけあい」キャンペーン協力

### ⑤ 赤十字事業に関する資料の提供

広島県赤十字有功会会報第9号発行

赤十字新聞の発送・インターネットを通じた広報

## 平成25年度広島県赤十字有功会総会を開催

平成25年8月21日、平成25年度広島県赤十字有功会総会が広島県赤十字血液センター(広島市中区)で開催され、有功会会員など45名が参加しました。

総会では、平成24年度決算・事業報告と平成25年度予算・事業計画、及び佐藤賢市監事の退任に伴う役員の改選について審議されました。決算・事業報告及び予算・事業計画は、原案のとおり全会一致で承認され、役員の改選については、岡田民男様(松電産業株式会社 代表取締役会長)が後任の監事として選出されました。

総会の議事に続いて、日本赤十字社中四国ブロック血液センター・広島県赤十字血液センター合同社屋の見学会が行われ、会員の方から「実際に製剤や検査の過程を見せていただき、厳格な安全管理によって、輸血用血液製剤が作られている事が分かりました。」「輸血用血液を安定的に供給するために献血の大切さを改めて認識しました。」などのご感想をいただきました。



▲ 総会の模様



▲ 見学会の模様

| 監事      |      | 常任委員 |      | 副会長   |      | 副会長       |      | 副会長   |     | 副会長   |         | 会長   |         | 役職名      |      |      |           |      |       |     |         |          |      |        |         |    |                        |
|---------|------|------|------|-------|------|-----------|------|-------|-----|-------|---------|------|---------|----------|------|------|-----------|------|-------|-----|---------|----------|------|--------|---------|----|------------------------|
| 代表取締役会長 | 松田民男 | 名譽会長 | 筒井数三 | 取締役会長 | 山根祐治 | 宗教法人法瀧寺住職 | 瀬田照道 | 広島市南区 | 小川壽 | 専務取締役 | 株式会社サタケ | 木原和由 | 代表取締役頭取 | 株式会社広島銀行 | 池田晃治 | 特別顧問 | 株式会社もみじ銀行 | 森本弘道 | 広島市中区 | 古川浩 | 代表取締役会長 | 広島ガス株式会社 | 深山英樹 | 現職(法人) | 居住地(個人) | 名前 | 広島県赤十字有功会役員紹介<br>(敬称略) |

## 平成25年度日赤紺綬・有功会 会長協議会総会開催

平成25年度総会が、10月17日(木)と18日(金)の両日、宮城県仙台市で開催され、広島県からは、当会木原和由副会長と日赤広島県支部より沖本洋文事務局次長が出席しました。

総会は、宮城県赤十字有功会会長の挨拶に続き、日赤副社長、宮城県支部長のご祝辞を頂いた後、平成24年度収支決算報告、平成25年度会計収支中間報告、役員のご改選について協議されました。また、各ブロック代表の活動報告として、中四国を代表し愛媛県赤十字有功会が発表され、積極的な情報交換が行われました。

総会後は、伊達家三十四世仙台伊達家十八代当主伊達泰宗様による「独眼竜政宗最後の決戦」と題した講演会が行われました。



▲ 日赤紺綬・有功会会長協議会総会の模様

## 仲間づくり運動の推進に ご協力ください

赤十字を支援する輪を広げるため、会員の皆様には知人等に有功章社員への加入の声かけなどの仲間づくりの推進にご協力ください。

### 入会資格

日本赤十字社の事業資金に多額のご協力をいただき、日本赤十字社有功章を授与された個人及び法人・団体

#### ◆銀色有功章

20万円以上(一時又は分割して)のご協力で「銀色有功章」を贈呈いたします。



#### ◆金色有功章

50万円以上(一時又は分割して)のご協力で「金色有功章」を贈呈いたします。  
(個人の方は勲章、法人様は楯)



#### ◆会員動向 (平成25年12月末日現在)

【個人】75名 【法人】2009社 【計】2084会員

#### ◆平成25年度 新規会員紹介

「ご入会いただき、ありがとうございます。」

(順不同・敬称略)

|          |            |     |            |         |           |          |            |         |          |        |            |          |        |         |        |
|----------|------------|-----|------------|---------|-----------|----------|------------|---------|----------|--------|------------|----------|--------|---------|--------|
| 株式会社佐伯土木 | 株式会社大土井鉄工所 | 安楽寺 | 尾道諸品倉庫株式会社 | 株式会社好武組 | 有限会社コスモ商事 | 大和重工株式会社 | 株式会社マスノ工務店 | 拓興産株式会社 | 八洲管理株式会社 | 株式会社古昌 | 日成プラント株式会社 | 株式会社大進本店 | 株式会社紀陽 | 法人(15社) | 高橋 英富  |
| 廿日市市     | 東広島市       | 福山市 | 尾道市        | 三原市     | 呉市        | 広島市安佐北区  | 広島市南区      | 広島市西区   | 広島市東区    | 広島市中区  | 広島市東区      | 広島市中区    | 市区郡    | 市区郡     | 広島市佐伯区 |

### 【寄稿のお願い】

会員の皆様と共につくる会報をめざしています。会員の皆様からのご寄稿をお願いいたします。赤十字事業への思い、俳句、短歌、詩、エッセー、写真、絵などなど、ぜひ、お寄せください。また、ご意見、ご要望などをお聞かせください。

広島県支部だより

「赤十字寄付金付き自動販売機」「募金箱」設置のお願い

「寄付金付き自販機」と「募金箱」の設置にご協力くださる企業・団体の皆さまを募集しております。

寄付金付き自動販売機

店頭、打ち合わせスペース、社員食堂、休憩所などに飲料水の売り上げの一部(割合は設置者様にご指定いただけます。)が寄付金になる自動販売機です。



- 設置者様も利用される方も、気軽に社会貢献活動ができます。
- 自動販売機の設置・管理・売上金の回収・赤十字への振込などすべて業者が対応します。

募金箱

店頭や受付に募金箱を設置しお客様や出入り業者様に広く寄付を呼び掛けることができます。  
[サイズ:縦155mm×横120mm×奥行100mm]



赤十字支援マークについて

赤十字とのコラボレーション、パートナーシップ締結や活動資金にご協力いただける企業・団体様がその協力の事実を示すために、「赤十字支援マーク」を使用することができます。

赤十字支援マーク

文字パターン(2種類)×デザインパターン(4種類)の組み合わせで選ぶことができます。

(例)



ご利用事例(広告媒体、商品張付など)



●ホームページや広告での使用



●商品やパッケージへの使用



●自販機等への使用

※赤十字支援マークを使用する際は覚書が必要です。詳しくは、<http://www.jrc.or.jp/logos/> まで赤十字マークの使用は、条約や法律により厳格に制限されています。

お問い合わせ



- 平成26年1月発行
- 発行者:広島県赤十字有功会
- 発行所:広島県広島市中区千田町2-5-64
- 730-0052 日本赤十字社広島県支部内
- 電話(082)241-8811
- <http://www.hiroshima.jrc.or.jp/merit>

電話:082-241-8811  
Email:redcross@hiroshima.jrc.or.jp

FAX:082-240-2741  
ホームページもご覧ください。

日赤広島 検索